

国家検定型式番号		受第28～2号			
主な機能		液晶ガイド機能、音声ガイダンス機能 発報階音声メッセージ機能 連動設定PC対応、自己診断機能 非常放送連動機能付 地区音響逐次鳴動機能付 地区音響拡大警報機能付 回線種別切替機能（自火報／諸警報） プッシュトーク機能 増設スピーカー連動機能 履歴確認（液晶）機能 （発報／操作／トラブル）			
回線数		自火報兼用 70回線			
地図版サイズ		A2縦 サイズ			
共通規格	常用電源	AC100V 50/60Hz (P1-P2) 消費電力 警戒時最大 60VA 警報時最大 105VA		自火報定格	感知器接続数 （個／回線）
	予備電源	DC24V 1650mAh 受託評価適合品 ニッケルカドミウム蓄電池 （充電方式：トリクル充電 充電電流33mA）			
	副受信機 電源・音響	DC24V 220mA (I+、IB+ - I-)			
	副受信機 ※1	無電圧接点出力 (IC-I1・・・I30) 接点容量 DC30V 1A			
	表示灯	DC24V 840mA (U+-U-)			
	増設スピーカー	配線長 φ0.9:50m以下 φ1.2:100m以下 WQN970W (3台まで) 又はEC95352 (1台まで) （※パナソニック製）			
自火報定格	感知器電圧・電流	DC24V 短絡電流 27.5mA 外部配線抵抗 往復50Ω以下 (Cn-L1・・・L70)		諸警報定格	主音響装置
	終端器 ※2	終端抵抗器10kΩ 終端抵抗器5.1kΩ 終端抵抗器20kΩも対応可能			
	感知器接続数 （個／回線）	蓄積型感知器は接続できません。 熱感知器（電子式自己保持タイプ）以外 （一般熱感知器（接点式）・差動分布型感知器（空気管式））は、 1回線あたりの接続数に制限はありません。 終端器が終端抵抗10kΩの場合 A：熱感知器（電子式自己保持タイプ）：80個まで B：煙感知器（1種、2種、3種）：30個まで D：光電式分離型感知器：1セット E：差動式分布型感知器（熱電対式）：5個 F：炎感知器：4個 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A+\frac{8}{3}B+20F+16E\leq80$ を満足すること 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可			
				終端器が終端抵抗5.1kΩの場合 A：熱感知器（電子式自己保持タイプ）：80個まで B：煙感知器（1種、2種、3種）：30個まで D：光電式分離型感知器：1セット E：差動式分布型感知器（熱電対式）：5個 F：炎感知器：4個 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A+\frac{8}{3}B+20F+16E\leq80$ を満足すること 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可 システムトータルでの感知器個数 $A+\frac{8}{3}B+20F+16E+80D\leq\frac{80}{3}\times$ 回線数 を満足すること 終端器が終端抵抗20kΩの場合 A：熱感知器（電子式自己保持タイプ）：20個まで B：煙感知器（1種、2種、3種）：7個まで D：光電式分離型感知器：接続不可 E：差動式分布型感知器（熱電対式）：1個 F：炎感知器：1個 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A+\frac{8}{3}B+20F+16E\leq20$ を満足すること 光電式分離型感知器は接続不可	
				地区音響装置 ※3, 4	
				蓄積時間	
				非常放送連動 ※4, 5	
				消火栓始動	
				火災代表移信接点	
				諸警報電圧・電流	
				諸警報音響装置	

使用周囲温度	0～40℃	
質量	約150kg	
適用図面	外觀図	3A-07197-AP-70L
	操作部詳細図	3A-07194-AP-FU
	内部回路図	3S-07194-AP
FP2TG（ver4）受信機構成設定		
※6		
回線設定	自動試験	なし
	プリンタ	なし
	感知器総回線数	70
	防排煙回線数	0
	地区音響出力数	25
	移信出力数	30

その他

付属品：電話機 1台

※1. 131以上に出力を増やす場合は、別売の移信用リレーユニット30回線を受信機に取り付けたうえで、受信機と副受信機の接続を行ってください。

※2. 5.1kΩの終端器を接続する場合は、ソフト設定により、終端器設定を「4.3k/5.1k/10k」に、20kΩの終端抵抗が接続されている場合は、「20K」にしてください。

※3. 非常放送側の接続端子に終端抵抗器10kΩを接続してください。

※4. (B1・・・B25)と(EA1・・・EA25)は端子を兼用し、ジャンパ設定により受信機一括で切替えます。

※5. 無電圧接点（EC-EF）は発信機発報、または、第2報目の感知器発報の場合、スプリンクラー放出力時に出力されます。

※6. パソコン上の専用ツール（FP2TG（ver4））で作成し、SDカードに出力した設定データを受信機に読み込むことができます。FP2TG（ver4）で受信機の設定データを作成する場合は、FP2TG（ver4）の受信機構成設定を間違わないよう正しく行ってください。正しくない受信機構成設定で作成した設定データは、受信機に読み込むことができません。

(ご注意)・蓄積型煙感知器は接続できません。

・電話機は、受信機内に収納することができます。

・受信機をお取替される場合、現行受信機では、表示灯・地区音響装置・総合盤の電源容量が不足する場合があります。お取替前に必ず現在接続されている表示灯・地区音響装置・総合盤の消費電流をご確認ください。

(表示灯・地区音響装置・総合盤も現行商品にお取替することをおすすめします。)

・受信機には、駆動方式が電磁式でない地区音響装置を接続ください。(電磁式の場合、受信機内部回路を壊す恐れがあります。)

・SDカードは付属していません。別途ご購入ください。

パナソニック(株)製のSDカードあるいはSDHCカードをお使いいただくことをおすすめします。

型式番号	受第28～2号	制定日	2020年10月 1日	改	日本ドライケミカル株式会社	
種 別	P型1級受信機 (蓄積式)	品 名	P型1級火災受信機70回線 地図式(A2縦)自立型 仕様書		品 番 図 番	NBP151BEA70 3Y-07197-AP-70L 2/2